

にいがた

# 社会参加推進センターだより

TEL・FAX 025-383-3654

URL <http://suishin.n-fureaiplaza.com/>MAIL [suishin@n-fureaiplaza.com](mailto:suishin@n-fureaiplaza.com)

## 「第34回 国民文化祭・にいがた2019」 「第19回 全国障害者芸術・文化祭にいがた大会」いかがでしたか♪

記念すべき新元号“令和”初めての秋、国内最大の文化の祭典「国民文化祭」「全国障害者芸術・文化祭」が新潟県で初めて開催されました。『文化の丁字路～西と東が会う新潟～』をテーマに77日間、県内様々な場所で文化イベントが行われました。今回は「第19回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会」で行われたイベントをいくつかご紹介していきます。

### ●つくる いきる はじける ふつつ障害者アート！

(会場：万代シテイ B P 2、新潟三越)

障害がありながら、芸術活動を行っている作家のアート作品を全国から集め展示していました。キャンバスいっぱいに広がる色鮮やかでダイナミックな絵や、繊細さ溢れるオブジェなどが飾られていました。県外の作家作品が展示されている中、特に新潟出身の作家による、大きなガラス壁にペイントされた作品には目を見張るものがありました。



ガラスに阿賀町の狐の嫁入り行列をモチーフに描いた作品

### ●障害者アートフェスティバル～芸術作品全国公募展～ (会場：新潟県民会館 ギャラリーA・B)



個性豊かな美術作品が多数展示

全国から473点の美術作品が会場に飾られました。「新潟県障害者芸術文化祭」美術作品展へ、毎年参加いただいている方々の作品も多く展示されていました。心のこもった力作がずらりと並び、来場者も楽しめたことでしょう。文芸作品は132点もの作品が一冊の作品集となり、会場で配布されていました。



力強い書道作品の数々

今年も素敵な作品をたくさん拝見できて、とても嬉しかったです。

### ●文化ふつつ！ステージショー (会場：新潟県民会館 小ホール)

「新潟県障害者芸術文化祭」ステージ発表は、全国から応募があった総勢20組の出演者による「文化ふつつ！ステージショー」に網羅され盛大に開催されました。心に響く素敵な歌唱、ステージいっぱいに使った迫力のあるダンス、荒々しい太鼓や懐かしいハーモニカの音色など会場に響き渡りました。会場には鑑賞支援機器が用意され、その中から聴覚支援機器「SOUND HUG (サウンドハグ)」を体験しました。バスケットボールほどの大きさの球体を抱きかかえることで、音楽を振動と光で感じることができるものです。とても素敵な支援機器だと体感しました。障害のある人もない人も一緒に楽しめるツールの1つとして、これからも素晴らしい支援機器の開発が進むよう期待したいです。



「夢にむかって未来へはばたけ!!」と感動のハーモニ

令和2年「全国障害者芸術・文化祭」は宮崎県で10月17日～12月6日に開催されます。